

mabinogi Goddess FAN BOOK

掃圖：十二月

Hold My Hand III

嗚呼っモリアン様っ



Adult Only

ティルコネイル旅館

グラスギブネンを倒してから
一ヶ月余りが過ぎた……

もう一度、女神モリアンに会いたい……

そう強く願っていた夜、
その望みは突如叶えられた。

たふん

たや

フワ……



以前…私を助けてくれた
お礼をさせてもらおうと
思っています……



…モリアン…？
…なぜここへ…



ああ……そういえば
そんな事を言ってたっけ…

あなたにお礼をしたいのですが…
今はまだ、先に成すべき
ことがあります……



…ありがとう…
あなたの勇気が長い年月の
壁を越え、私に自由を
与えてくれました



ギ
ニ
コ

それでは…
失礼します



えっ…あの…
…な 何をっ…？

ス
ッ
ッ
ッ



お時間…よろしいですか？

構わないけど…
何か買えるのかな

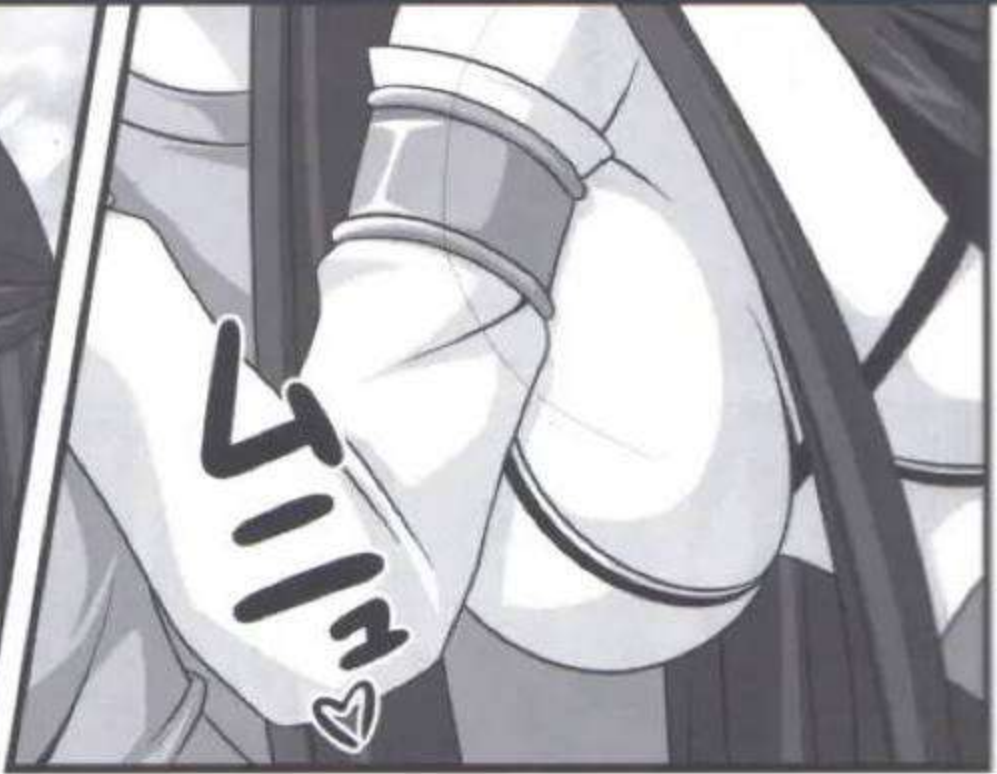
私……です



…お礼は…



知っていました…
初めて会った時からずっと貴方が
私を慕ってくれていた事を……



あっ…

ありがとう…
……喜んで



今夜も…会いたいと強く
願ってくれたから……
こうしてここに来ることが
できたんです



受け取って…
もらえますか？

ギョッ…

あつ...



んんっ...♡



んんっ♡

んんっ♡

んんっ...



あつ...

んんっ♡

んんっ♡



ちゅぽい

れろ

れろ

ちゅぽい♡

もっと声を出してもいいからね...



んんっ♡

あつ...ああつ...
...だめ...あんっ!



モリアンのおっぱい...
すごく柔らかいよ

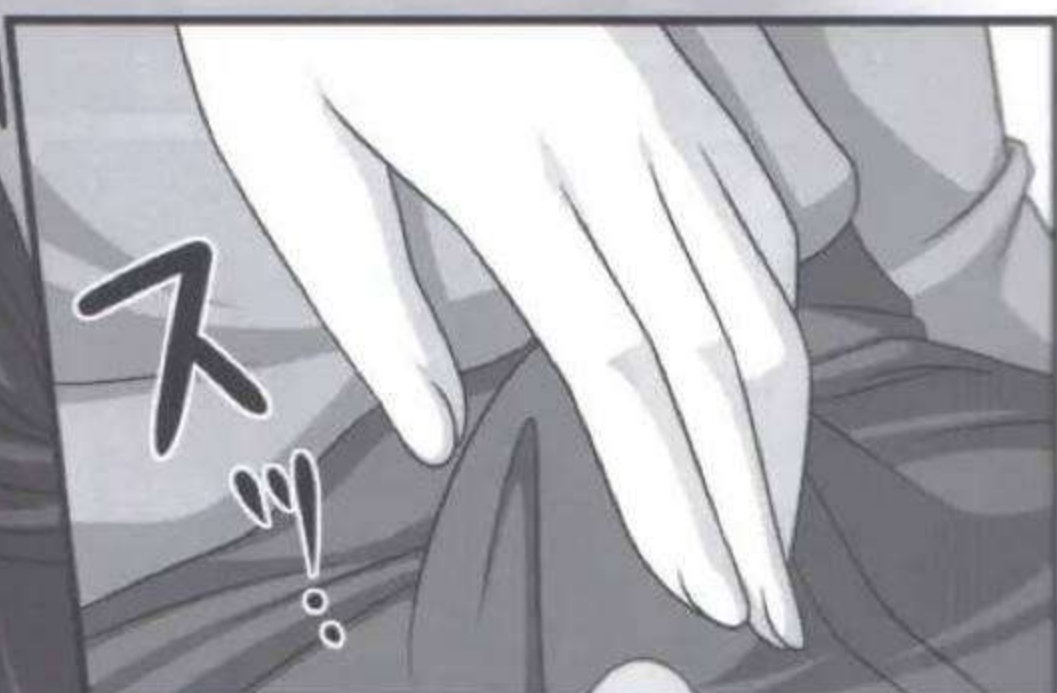
やつ...あん...
...は...恥ずかしい...

んんっ♡

んんっ♡

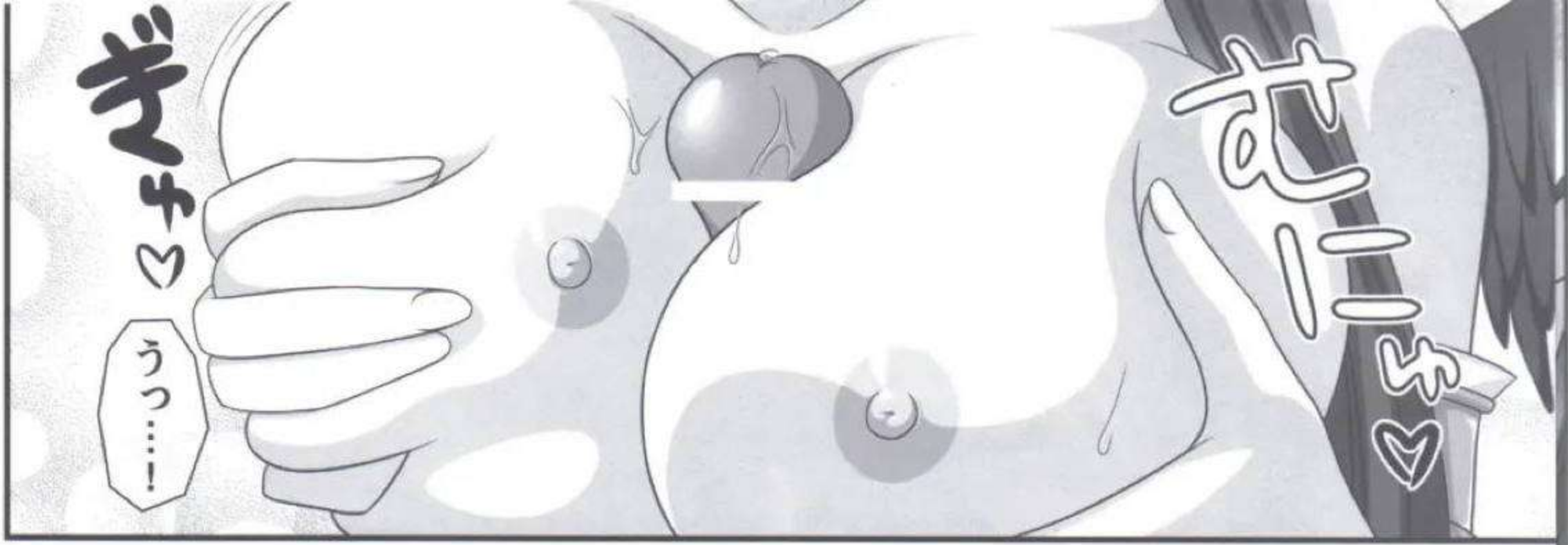
んんっ♡

んんっ♡









ちゅん♡

ちゅん♡
ちゅん♡

じゅん…



あ…
痛かった
ですか？

いや…気持ちよくて
つい声が…

包み込むように
動かしてみて

たぽん♡

たぽん♡

ちゅん…



くあ…あつ…
…柔らかくて…温かい…

ちゅん♡
ちゅん♡

ちゅん♡

ちゅん♡

ぬちゅん♡

ぬちゅん♡

モリアンのおっぱい…
…すごく気持ちいいよ…

たぽん♡

ちゅん♡

たぽん♡





あぁあぁ!!

あっ...あー

グッ

グッ

ぎゅっ♡

ぎゅっ♡

ほあ

ぎゅっ♡

モリアンの中に全部入ったよ...動いても大丈夫?

ぎゅっ♡

ほあ

...はい...このまま続けてください...

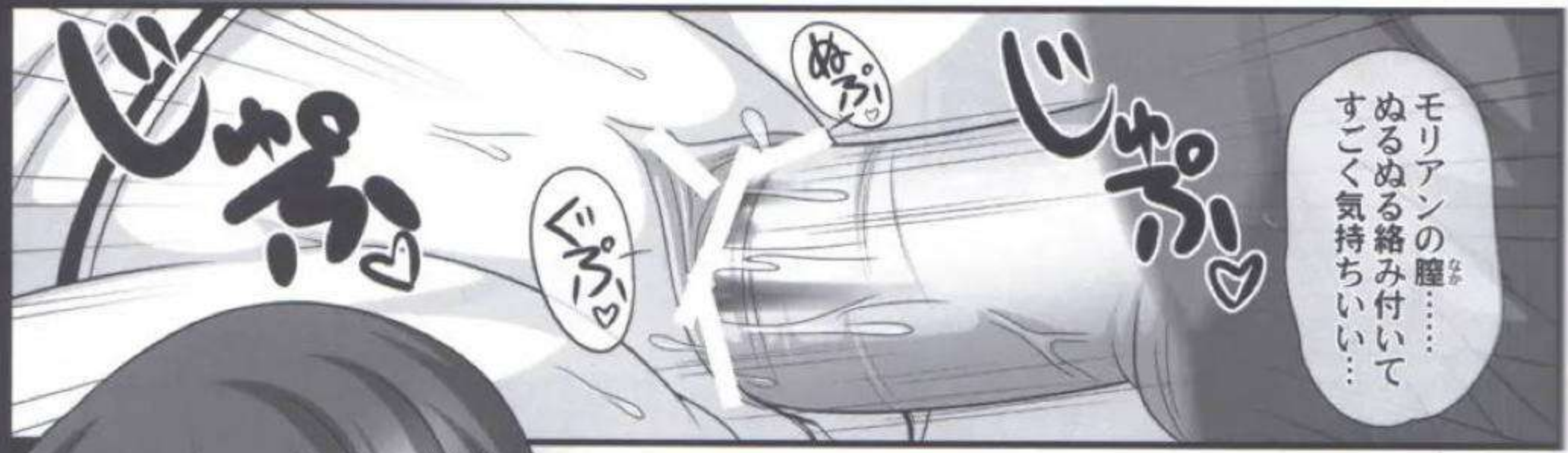
あっ♡

ぐっ♡
ぐっ♡

あっ...ん...ああっ... 太くて...熱いっ...!

あっ♡

あっ♡





はあんっ...あっ...
...あっあああっ...!

ちゅーん♡
あーん♡
ちゅーん♡



あっ...あ...
...すい...い...
オチンチンが...
...奥に...当たって...

あーん♡
あんっ♡
ズン♡

ズン♡
ズン♡

じゅん♡
じゅん♡



ひあっ...あっ...
...翼は...ダメえ...

さわ♡
さわ♡



翼も感じるんだ?
...可愛いなモリアンは

や...あっ...
...は...恥ずか...しい

ずちゅ♡
ずちゅ♡

ちゅーん♡
ちゅーん♡

ずちゅ♡
ずちゅ♡

ちゅーん♡
あーん♡
ちゅーん♡
ちゅーん♡
ちゅーん♡



……ありがとう

ああ……ずっと君の傍に居たい……

ス……



モリアン……このまま離れたくない……もつと君のことを知りたい……

……あなたは……私と一緒に来てくれるのですか……？

ぎゅっ♡

はぁ

はぁ



これで……ずっと一緒に居ることが出来ます……



おわっ!?

……っ……翼が………
服も変わってるし!

ん……何だろう……
背中に違和感が……



さあキホールをブチ殺……
いえ絶対神の身元へと
送り帰してあげましょう

アアサッ

父さん……
母さん……

俺……異世界で
人間から神族に
なっちゃいました。

でも……ずっと女神の傍に
居られるのなら……

それでも構わないと思ってます——



昨夜はキシキシと
騒がしかったなあ……

おとーさん……このシーツ
ベトベトだよ……

ニれって
モジグン……

THE END

キホールにつかまってしまった
モリアンさんとナオさんの会話

ナ「モ…モリアン様」

モ「ナオ。どうしたの？」

ナ「ヘンテコな触手のモンスターがいばいます」

モ「変な事言わないで頂戴。そんなモンスター

マビノギの世界にはいないわ」

ナ「で、でも。私の足に絡み付いてきますっ」

モ「………そこに、いるのね？」

ナ「なんだかとっても卑猥ですっ」

モ「………ナオ。離れなさい」

ナ「どどどど、どうしてですかあ

なんでですかあ(泣)」

モ「いけにえの羊は1人でよくはなくて？」

ナ「いやあああああ」

ということで、ゲスト原稿書かせてもらいました。
カフトのおかげでおっきいおばいを描いてて
楽しくなってきたかもしれない。
by へろ

